



GMO REPORT 2015

**2015年12月期
第1四半期決算報告**

2015年1月1日

2015年3月31日

GMOINTERNET

証券コード:9449

戦略投資をこなし、
大幅な増収・増益、
順調なスタート。

代表取締役会長兼社長 グループ代表

世と寿



四半期売上は初の300億円超え、次の成長ステージへ。

2015年度は、全セグメントが好調により推移し、利益の伸びも著しく、前年同四半期と比較して営業利益は7割増、四半期純利益はほぼ2倍となる大幅増益です。「強いところはより強く、弱いところはナンバーワン商材を持つ」という方針のもと、各セグメントとも順調な成果を上げています。

インターネットインフラ事業は、決済とEC支援を中心に躍進し、CtoCハンドメイドマーケット「minne (ミンネ)」への戦略投資をこなし増益を果たしました。「minne」は投資効果を受け、登録作家数・作品数、流通額が急増しております。今後の展開にご期待ください。

インターネット証券事業は、全体の増益を牽引し、四半期のFX取引高が過去最高となり、証券取引とともに顧客基盤を拡大しました。今年4月にはGMOクリックホールディングス株式会社が東京証券取引所ジャスダック市場に上場し、さらなる飛躍へのスタートラインに立ちました。

インターネット広告・メディア事業は、運用型広告の好調により過去最高の四半期売上となりました。今後はアドテクシフトの推進と自社商材比率の上昇による利益率の改善に取り組んでまいります。

モバイルエンターテインメント事業は、タイトルの内製化と運用ノウハウの蓄積により収支が均衡しました。引き続きヒットタイトルの創出に向けて、コンテンツの開発・投入を継続します。





2015年度の重点テーマの1つである海外事業展開は、今年3月に開始した英国でのFX事業を皮切りに、統一ブランド「Z.com」によるサービスを水平展開していく予定です。

インターネットの可能性を拓き、次の成長ステージを目指す当社グループに一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ダイジェスト (2015年1月1日▶2015年3月31日)

▼第1四半期決算のポイント

売上高・利益ともに前年同四半期を大きく上回る滑り出し

当第1四半期	通期予想
売上高  32,583 百万円 (前年同四半期比 20.6% 増)	売上高  121,000 百万円 (前期比 10.6% 増)
営業利益  3,850 百万円 (前年同四半期比 70.7% 増)	営業利益  14,300 百万円 (前期比 10.6% 増)

▼セグメント別の概況 (単位百万円、カッコ内は前年同四半期比増減率)

インターネットインフラ事業	インターネット広告・メディア事業
売上高 13,040 (16.0% 増)	売上高 11,604 (27.4% 増)
営業利益 1,021 (3.4% 増)	営業利益 519 (3.8% 増)

当四半期のポイント

- 全商材でナンバーワン、契約数581万件(アクセス事業を除く)
- 「minne」の戦略投資は3億円をこなし、対前年同四半期増益

当四半期のポイント

- 過去最高の四半期売上、運用型広告と自社商材「SmaAD」が寄与
- スマホアプリのユーザー数・DL数が増加し、広告収入が好調

インターネット証券事業	モバイルエンターテインメント事業
売上高 7,522 (35.4% 増)	売上高 1,279 (25.2% 減)
営業利益 2,287 (60.8% 増)	営業利益 △66 (—)

当四半期のポイント

- FXの四半期取引高は過去最高の396兆円、対前年同四半期6割増の急伸
- FX取引は55万口座、オンライン証券取引は24万口座を突破

当四半期のポイント

- 既存タイトルの絞り込み実施
- 内製化により営業損失は前年同四半期695百万円から大幅改善、収支均衡へ

クローズアップサマリー

▼通期業績予想に対する進捗

順調なスタート

(億円)	通期業績予想	2015 1-3月	通期予想に対する進捗
売上高	1,210	325.8	26.9%
営業利益	143	38.5	26.9%
経常利益	143	38.8	27.2%
最終利益	65	18.6	28.7%

▼四半期配当

記念配当2円により、計6円配当、配当性向は38.1%へ

(単位：円)	1Q	2Q	3Q	4Q	配当総額
2014年	4	4	4	4+1 増配	17
2015年 (予想)	4+2 増配	5	5	5	21

売上高1,000億円突破
記念配当

▼トピックス

minneに戦略的投資

CtoCハンドメイドマーケット「minne(ミンネ)」は、2015年3月に作品数100万点、登録作家数10万人を突破しました。女優の水川あさみさんを起用したTVCMなど、積極的プロモーション施策により順調に拡大しています。



GMOクリックホールディングス株式会社が2015年4月、東京証券取引所ジャスダック市場に上場しました。

GMOクリックホールディングス

証券コード:7177

※株主優待を開始しました。詳しくはホームページのお知らせをご覧ください。

株主総会レポート

2015年3月22日(日)、当社第24期定時株主総会を東京都渋谷区セルリアンタワー東急ホテルにて開催いたしました。当日は、約2,300名もの多数の株主の皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。今後も多くの株主の皆様にご参加いただけるよう、休日の開催やキッズルームをご用意するなど、当社ならではの株主総会を目指してまいります。

● 9:00 開場

● 10:00 株主総会開始

グループ代表の熊谷が議長となり議事を進行いたしました。



● 10:35 質疑応答

約1時間、12名の株主様からのご質問に、経営陣から回答させていただきました。



● 11:25 採決

上程された全議案に対し、原案通り承認いただきました。



● 11:30 役員挨拶

役員一人一人から、直接株主の皆様にご挨拶させていただきました。



● 11:40 株主総会終了

● 11:45 株主様抽選会

● 12:30 閉会



Pick up

当日でご来場いただいた方には来場者特典をご用意しました。

- 内容 ・総額5,000円相当の当社サービスギフト券
- ・オリジナルグッズ



第24期 定時株主総会開催のご報告

2015年3月22日(日)、セルリアンタワー東急ホテル(東京都渋谷区)において、第24期定時株主総会を開催しました。

第1号議案	定款一部変更の件
第2号議案	資本準備金の額の減少および資本金の額の増加の件
第3号議案	取締役16名選任の件
第4号議案	監査役1名選任の件
第5号議案	補欠監査役1名選任の件
第6号議案	取締役の報酬額改定の件

この結果、当期の役員構成は以下のとおりとなりました。

代表取締役会長 兼 社長 グループ代表	熊谷 正寿	取締役	新井 輝洋
取締役副社長	安田 昌史	取締役	佐藤 健太郎
取締役副社長	西山 裕之	取締役	児玉 公宏
専務取締役	相浦 一成	取締役	野村 正光
専務取締役	伊藤 正	取締役	鈴木 明人
専務取締役	山下 浩史	社外取締役	岩倉 正和
常務取締役	宮崎 和彦	常勤監査役	武藤 昌弘
常務取締役	堀内 敏明	監査役	郡司掛 孝
取締役	菅谷 俊彦	監査役	小倉 啓吾
取締役	有澤 克己	監査役	増田 要

株主さま向けインフォメーション

1 個人投資家さま向けライブ説明会のご案内

個人投資家さま向けの説明会をインターネット(Ustream)で、ライブ配信しております。リアルタイム質疑応答や視聴者特典もございますので、ぜひご参加ください。

▶ <http://ir.gmo.jp>

にアクセスし、「個人投資家さま向けライブ説明会」のメニューをクリック。過去の動画をご覧いただけます。

2 お問い合わせ先

● 株主優待はこちら(GMOインターネット株主優待窓口)

専用ホームページ <https://yutai.gmo.jp/>

お問い合わせ先 03-3461-2222

(受付時間: 土日祝祭日及び会社休業日を除く平日10:00~18:00)

● 株式事務手続きはこちら(三菱UFJ信託銀行株式会社)

0120-232-711(東京) 0120-094-777(大阪)

● 上記電話番号がご利用できない場合

03-6701-5000(通話料有料)

(受付時間: 土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00)